

## 市民後見人育成委員会と小委員会・部会の構成と役割

### 市民後見人育成委員会

委員構成：学識経験者（１）、弁護士（２）、司法書士（３）、社会福祉士（３）、税理士（１）、行政書士（２）、行政（１）

役割：（１）市民後見人育成研修の受講者の募集及び選考に関すること。 （２）育成研修の実施に関すること。  
（３）成年後見サポーターに関すること。 （４）その他育成事業に関する必要事項の検討。

#### 受任調整小委員会

委員構成：弁護士（１）、司法書士（２）、  
社会福祉士（２）、行政書士（１）

- ①市民後見人育成研修受講生の最終面接の実施
- ②受任に適する事案かどうかの検討
- ③受任方法についての検討（リレー、複数等）
- ④市民後見人候補登録者の中から、候補者の調整、推薦決定
- ⑤既受任中の市民後見人が２件以上の受任を行うことについての検討
- ⑥市民後見人が辞任を希望した場合の対応についての検討
- ⑦３年ごとの登録更新に向けた面接の実施
- ⑧その他市民後見人育成委員会への課題の提案

（①、②、③、④については委員を２グループに分けて検討を行う）

#### 専門相談小委員会

委員構成：弁護士（１）、司法書士（１）、  
社会福祉士（１）、行政書士（１）税理士（１）

- ①市民後見人との定期的な面談
- ②受任後２か月程度で実施する受任者面談
- ③３年ごとの登録更新に向けた面接の実施
- ④後見活動において専門的な意見や助言が必要な際の相談対応
- ⑤市民後見人候補登録者に向けた研修会の実施についての検討（フォローアップ研修）
- ⑥市民後見人が活用するマニュアルの作成・改訂
- ⑦市民後見人育成研修のカリキュラム内容の検討
- ⑧市民後見人育成研修で実施する確認テスト内容の検討
- ⑨その他市民後見人育成委員会への課題の提案

（委員長が必要と判断した事項についての協議・検討）  
事業部会